

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成30年5月10日(2018.5.10)

【公開番号】特開2018-1162(P2018-1162A)

【公開日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-001

【出願番号】特願2017-161124(P2017-161124)

【国際特許分類】

B 05 B 7/24 (2006.01)

B 05 B 7/30 (2006.01)

【F I】

B 05 B 7/24 Z A B

B 05 B 7/30

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月20日(2018.3.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

重力送り容器アセンブリであって、該重力送り容器アセンブリは、

取入口と、チャンバと、吐出口とを備える容器と、

前記吐出口を開閉すべく構成されたバルブであって、

前記容器に対するシールを形成すべく構成された環状部分と、

開き位置において当該バルブを流体が通過することを許容すべく構成されたリブもしくはパネルを備える基礎部分と、

を備える、というバルブと、

を備える、という重力送り容器アセンブリを備え、

前記リブもしくはパネルは、前記重力送り容器アセンブリの中心軸線から径方向外側に延在し、前記リブもしくはパネルは、前記重力送り容器アセンブリの中心軸線に沿って延在する、システム。

【請求項2】

前記バルブは、閉じ位置から開き位置へのみ移動すべく構成される、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

当該システムは、前記チャンバ内のフィルタ・アセンブリであって、スプレー材料を濾過すべく構成されたというフィルタ・アセンブリを備え、該フィルタ・アセンブリは、前記バルブを開き位置と閉じ位置との間で付勢すべく構成される、請求項1に記載のシステム。

【請求項4】

前記フィルタ・アセンブリは、外側リングと、該外側リングから前記バルブまで延在する支持アームを備え、

前記支持アームは、前記バルブを前記開き位置と閉じ位置との間で付勢すべく構成される、請求項3に記載のシステム。

【請求項5】

前記バルブは、前記容器がスプレー・デバイスに対して連結されたときに開くべく構成

され、

前記フィルタ・アセンブリは、前記容器が前記スプレー・デバイスから接続解除されたときに前記バルブを閉じるべく構成される、請求項3に記載のシステム。

【請求項6】

前記容器は円錐形状の基部を備え、

前記フィルタ・アセンブリは、前記バルブが閉じ位置に在るときに前記円錐形状の基部上に着座する、請求項3に記載のシステム。

【請求項7】

前記円錐形状の基部と前記フィルタ・アセンブリとに連結されたスプリングであって、前記バルブを閉じ位置に向けて付勢すべく構成されたスプリングを備える、請求項6に記載のシステム。

【請求項8】

前記フィルタ・アセンブリ及び前記バルブは、一体片として相互に一体化されている、請求項3に記載のシステム。

【請求項9】

前記重力送り容器アセンブリは、前記容器のチャンバを覆うべく構成された蓋体を備える、請求項1に記載のシステム。

【請求項10】

前記容器は、複数の容積目印を有する半透明もしくは透明な壁部を備える、請求項1に記載のシステム。

【請求項11】

重力送り容器アセンブリ内のスプレー材料をフィルタ・アセンブリを介して濾過すること、
前記重力送り容器アセンブリ内のバルブであって、スプレー・デバイスに対する前記重力送り容器アセンブリの取付け時に前記閉じ位置から前記開き位置まで移動すべく構成されたバルブを、吐出口に対する開き位置から閉じ位置に向けて付勢することと、

前記バルブが開き位置にあるときに、前記バルブのリブもしくはパネルの間の流体の流れを可能にすることと有し、

前記リブもしくはパネルは、前記重力送り容器アセンブリの中心軸線から径方向外側に延在し、前記リブもしくはパネルは、前記重力送り容器アセンブリの中心軸線に沿って延在する、方法。

【請求項12】

前記バルブを付勢することは、前記バルブを前記フィルタ・アセンブリを以て付勢することを有する、請求項11に記載の方法。

【請求項13】

前記バルブを前記フィルタ・アセンブリを以て付勢することは、前記バルブから前記フィルタ・アセンブリの外側リングまで延在する支持アームにより前記バルブを付勢することを有する、請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記バルブを付勢することは、前記容器及び前記フィルタ・アセンブリに連結されたスプリングにより前記バルブを付勢することを有する、請求項11に記載の方法。

【請求項15】

前記容器に対して蓋体を連結することを有する、請求項11に記載の方法。

【請求項16】

前記容器がスプレー・デバイスに対して取り付けられるときに前記開き位置に向けて前記バルブを自動的に付勢することを有する、請求項11に記載の方法。

【請求項17】

前記容器は、円錐状の底壁部を備え、

前記バルブは、前記円錐状の底壁部をシールすべく構成された円形部分を備え、

前記バルブは、前記円形部分に連結された基礎部分を備え、

前記基礎部分は、開き位置において当該バルブをスプレー材料が通過することを可能すべく構成された前記リブもしくはパネルを備える、請求項1-1に記載の方法。

【請求項1-8】

重力送り容器アセンブリであって、該重力送り容器アセンブリは、
スプレー塗料供給容器と、

前記スプレー塗料供給容器のチャンバであって、スプレー材料を保持すべく構成されたというチャンバを覆うべく構成された蓋体と、

前記チャンバ内で前記スプレー材料を濾過すべく構成された該チャンバ内のフィルタ・アセンブリと、

前記フィルタ・アセンブリに対して連結されたバルブであって、

前記容器に対するシールを形成すべく構成された環状部分と、

前記バルブが、前記スプレー塗料供給容器の吐出口に対する開き位置にあるときに、当該バルブを流体が通過することを許容すべく構成されたリブもしくはパネルを備える基礎部分とを備える、というバルブと、

を備え、

前記バルブは前記フィルタ・アセンブリを第1位置から第2位置まで移動させるべく構成され、前記第1位置は前記フィルタ・アセンブリが前記スプレー材料を濾過することを阻止し、且つ、前記第2位置は前記スプレー材料の濾過を可能とする、システム。

【請求項1-9】

前記フィルタ・アセンブリは、外側リングから前記バルブまで延在する少なくとも一本の支持アームを備え、該少なくとも一本の支持アームは、前記バルブを閉じ位置に向けてスプリング付勢すべく構成される、請求項1-8に記載のシステム。

【請求項2-0】

前記フィルタ・アセンブリは、前記外側リングから前記バルブまで延在する円錐状の網体を備える、請求項1-9に記載のシステム。